

調理 科	科目名	家庭総合	担当者	大嶺理香 宮里彩音 甲斐律子
履修学科	情報技術科、インテリア科、デザイン科			
履修学年	第 2 学年	履修単位	2 単位	
概要及び目標	「家庭総合」は 2・3 学年で 2 単位ずつ学習する。2 学年では「自分や家族」、「子ども」、「高齢者」、「衣生活」の各分野を学習する。			
評価基準 及び方法	定期テスト 70% 授業態度 提出物 30% 総合的に判断し、1・2 学期は素点。学期末 5 段階評価で行なう。			
使用教科書 及び教材	教科書・・・「家庭総合」 (開隆堂) その他資料はその都度配布			
その他留意点				

学習計画

週	単元名	学習内容	備考
1	・オリエンテーション	「家庭総合」の学習意義や内容・方法・評価について	
2 ～ 10	第 2 部 第 2 章 着る	1 人間と被服 2 衣生活の自立と管理 3 被服をつくる * 巾着製作 4 衣生活の文化 5 衣生活と環境	
11	ホームプロジェクト	夏休みの課題について	
12 ～ 22	第 1 部 第 3 章 子どもの発達と保育・ 福祉	1 子どもとかかわる 2 子どもの発達と生活 3 親の役割と子育て支援 4 子どもの権利と福祉 * 体験的活動①②、調理実習	
23 ～ 27	第 1 部 第 4 章 高齢期の生活と福祉	1 高齢者とかかわる 2 高齢者の生活と課題 3 人間の尊厳とケア 4 高齢社会の課題と福祉 * 体験的活動③	
28 ～ 30	第 1 部 第 1 章 人の一生と発達	1 人の一生と発達課題 2 青年期の課題 3 生活の自立と意思決定	
31 ～ 35	第 1 部 第 2 章 家族・家庭と社会	1 現代の家族と家庭の機能 2 家族関係とあなたの人生 3 家庭生活を支える労働 4 家族と法律 5 これからの家族と家族支援	